

介護をつなぐ。心がつながる。

# ケアプラン データ連携システム

## ケアプランデータ連携システムについて



主催：川西市

2026年1月19日(月)

# 川西市 ケアプランデータ連携システム 説明会

- 開会
- ご挨拶 福祉部 副部長 兼介護保険課長 田中英之様
- システムについてNPO法人タダカヨ
- 質問
- 閉会

# タダカヨについて

資料のダウンロードは[こちら](#)



# ケアプランデータ連携を取り巻く、川西市の現状

## 「ワムネット」で検索

WAM NET WELFARE AND MEDICAL SERVICE WORK SYSTEM

経営者 | 学生・求職者 | 専門職 | サービス利用者 | スマホサイト | お問い合わせ | サイトマップ | 音声・文字サイズ

WAM 独立行政法人 福祉医療機構 が運営する福祉・保健・医療の総合情報サイトです。

サイト内検索

ログイン | トップページ | 高齢・介護 | 医療 | 障害者福祉 | 子ども・家庭 | 知りたい

介護情報基盤ポータルのご紹介

ケアプランデータ連携システム利用状況

「介護情報基盤ポータル」のご紹介

社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム | 障害福祉サービス等情報公表システム | 子ども・子育て支援情報公表システム | MCDBを活用した分析等

広告欄

スマートキッズ 強度行動障害者 支援者養成研修

福祉・保健・医療関連の 企業広告コーナー

広告掲載のご案内

### 事業所検索メニュー



※ 「介護サービス情報公表システム」からデータ取得が出来なかった事業所(PDF形式：1.073KB)

※ 掲載しているデータは、公益社団法人 国民健康保険中央会より提供いただいております。(利用状況は2026年1月5日現在の情報です)

※ 所在地の情報については、介護サービス情報公表システムのデータを使用しています。(2026年1月5日時点の情報です)

※ 事業所が地図上で確認できない、住所が正しく表示されない等の場合は、修正をいたします。「[ケアプランデータ連携システム ヘルプデスクサポートサイト](#) お問い合わせ(公益社団法人 国民健康保険中央会)」からお知らせください。

# ケアプランデータ連携を取り巻く、川西市の現状

## 「ワムネット」で検索

### 地域別の一覧から探す（市区町村選択）

市区町村名をクリックしてください。

使うべき事業所数・・・139

(Gemini Deepresearchにより)

神戸市	東灘区(12)	灘区(12)	兵庫区(18)	長田区(5)	須磨区(17)	垂水区(42)	北区(11)	中央区(8)	西区(50)	
市町村	相生市(7)	明石市(31)	赤穂市(0)	朝来市(2)	芦屋市(15)	尼崎市(60)	淡路市(7)	伊丹市(24)	小野市(19)	加古川市(17)
	加西市(1)	加東市(4)	川西市(13)	丹波篠山市(27)	三田市(10)	宍粟市(12)	洲本市(0)	高砂市(3)	宝塚市(58)	たつの市(11)
	丹波市(23)	豊岡市(6)	西宮市(75)	西脇市(9)	姫路市(88)	三木市(4)	南あわじ市(3)	養父市(1)	加古郡稲美町(1)	加古郡播磨町(1)
	佐用郡佐用町(2)	神崎郡市川町(1)	神崎郡神河町(0)	神崎郡福崎町(8)	赤穂郡上郡町(1)	川辺郡猪名川町(23)	多可郡多可町(0)	美方郡香美町(0)	美方郡新温泉町(0)	揖保郡太子町(3)

※ 「介護サービス情報公表システム」からデータ取得が出来なかった事業所(PDF形式：1,073KB)

※ 掲載しているデータは、公益社団法人 国民健康保険中央会より提供いただいております。(利用状況は2026年1月5日現在の情報です)

※ 所在地の情報については、介護サービス情報公表システムのデータを使用しています。(2026年1月5日時点の情報です)

※ 事業所が地図上で確認できない、住所が正しく表示されない等の場合は、修正をいたします。「ケアプランデータ連携システムヘルプデスクサポートサイト お問い合わせ(公益社団法人 国民健康保険中央会)」からお知らせください。

# ケアプランデータ連携を取り巻く、川西市の現状

139?

$13 \div 139 = 9.35\%$



# ケアプランデータ連携システムについて

[ケアプー公式サイト](#)を用いてご紹介します

# 介護情報基盤について

公式サイトを用いてご紹介します

# 連携できるデータの内容

# データ連携でやり取りできる CSVデータの内容

居宅サービス計画書 第1・2・3表  
介護予防サービス-支援計画書・別表  
利用者基本情報



サービス利用（提供）票・別表  
実績情報



CSVファイル



Sample.csv

# データ連携でやり取りできる PDFデータ等の内容



Sample.pdf

## ● PDF等の送受信も可能

- いままで、FAX・郵送・手渡ししていた書類の中で、サービス担当者会議の要点、毎月の利用報告書、評価表などを、PDF等にするすることで、送受信が可能です。
- CSVデータで送受信できない書類は、PDFにして送受信することで、さらなる生産性の向上となります。

※PDF等のデータはCSVデータとは違い、介護ソフトへのデータ取り込みなどは行なえません。

# データ連携でやり取りできる データ形式の内容

送信データに添付できるファイル形式は以下のとおりです。

No.	ファイル形式 (拡張子)
1	CSV ※
2	PDF
3	jpeg (jpg 含む)
4	gif
5	png
6	txt

【1回に送信できるデータ量】

- ファイルサイズ:最大 10MB
- ファイル数:最大 30個

※標準仕様に準拠した CSV ファイルのみ添付できます。

※上記表は、「ケアプランデータ連携システム操作 (対象: 居宅介護支援事業所・介護サービス事業所向け) マニュアル P75・144」の一部

# データ連携がもたらす効果

# データ連携がもたらす効果

## 【居宅介護支援事業所・地域包括支援センター・サービス事業所】

- 実績などの介護ソフトへの入力作業が減り、**業務時間の削減**が期待できます。
- 給付管理と介護給付費請求の統合が高まり、**返戻等となるリスクが軽減**します。
- 郵送やFAXなどの送信**コストや、それにかかる時間の削減**が期待できます。
- 居宅サービス計画書のデータを取り込むことで、個別援助計画書・評価（モニタリング）表など、**作成効率の向上**が期待できます。

## データ連携がもたらす効果

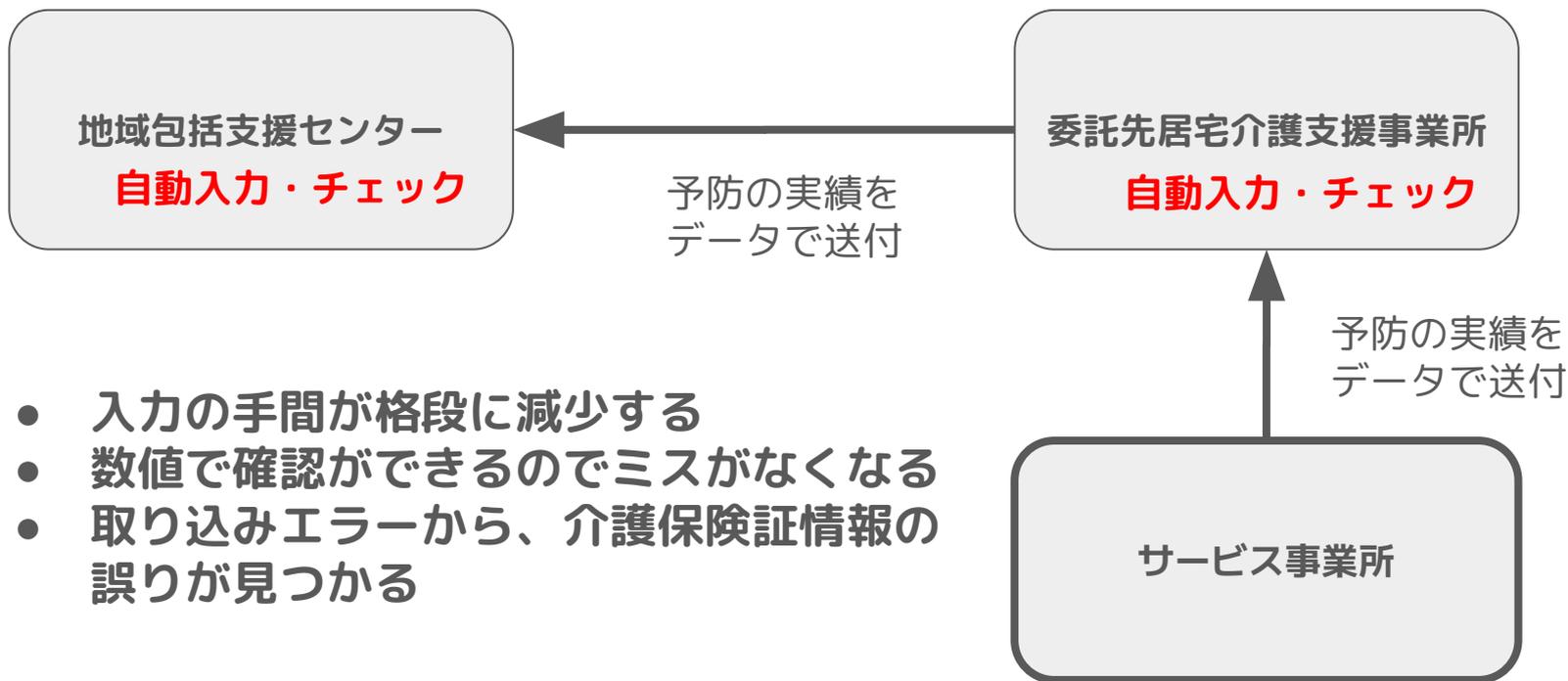
【居宅

• デ

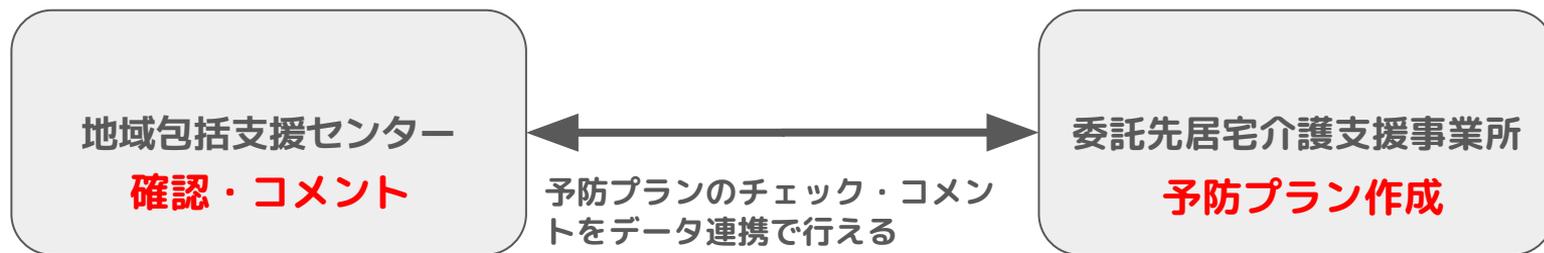
さらに、地域包括支援センターと居宅介護支援事業所でのデータの連携が可能のため、予防実績についても連携可能となっています。

グ) 表

# 地域包括支援センターのメリット ①実績業務



## 地域包括支援センターのメリット ②プランのチェック



- プランの提出をデータ連携で行う
- プランチェックをしてコメントを記載の上、データ連携で居宅に戻す
- ご利用者様に交付する

※移動など、事務的工数削減につながる

何を改善できると良いですか？

# 料金シミュレーターで確認



<https://sites.google.com/tadakayo.jp/test-cpds-simi/top>

## ▶ 詳細な単価設定 (クリックで開閉)

### 📄 お届け

印刷費 (人)

人件費 (人)

### ✉️ 郵送

印刷費 (人)

郵送費 (人)

人件費 (人)

### 📠 FAX

印刷費 (人)

通信費 (人)

人件費 (人)

### 🔗 データ連携

システム利用料 (月)

人件費 (人)

## 📁 1. 経費 (物理・通信コスト)



印刷費

紙代 + 印刷代

計算式  
(紙+印刷) × (票+別表) × 事業所数

例: (1+1) × 2 × 3

**12** 円



郵送費

切手代 + 封筒代

計算式  
切手代 + 封筒代

例: 110 + 20

**130** 円



通信費

FAX代

計算式  
枚数 × 事業所数

例: 10 × 2 × 3

**60** 円

## 👤 2. 人件費 (1件あたりの作業コスト)

👤 対象: 利用者40名分 | 🕒 時給換算: 1,800円

📄 お届けの場合

所要: 半日(3h)

総コスト

**5,400** 円

(3時間 × 1,800円)

1件あたりの人件費

**135** 円

5,400 ÷ 40名

✉️ 郵送の場合

所要: 2h

仕分け・三つ折り・封入・宛名書き

総コスト

**3,600** 円

(2時間 × 1,800円)

1件あたりの人件費

**90** 円

3,600 ÷ 40名

📠 FAXの場合

所要: 2h

送信作業・確認等

総コスト

**3,600** 円

(2時間 × 1,800円)

1件あたりの人件費

**90** 円

3,600 ÷ 40名

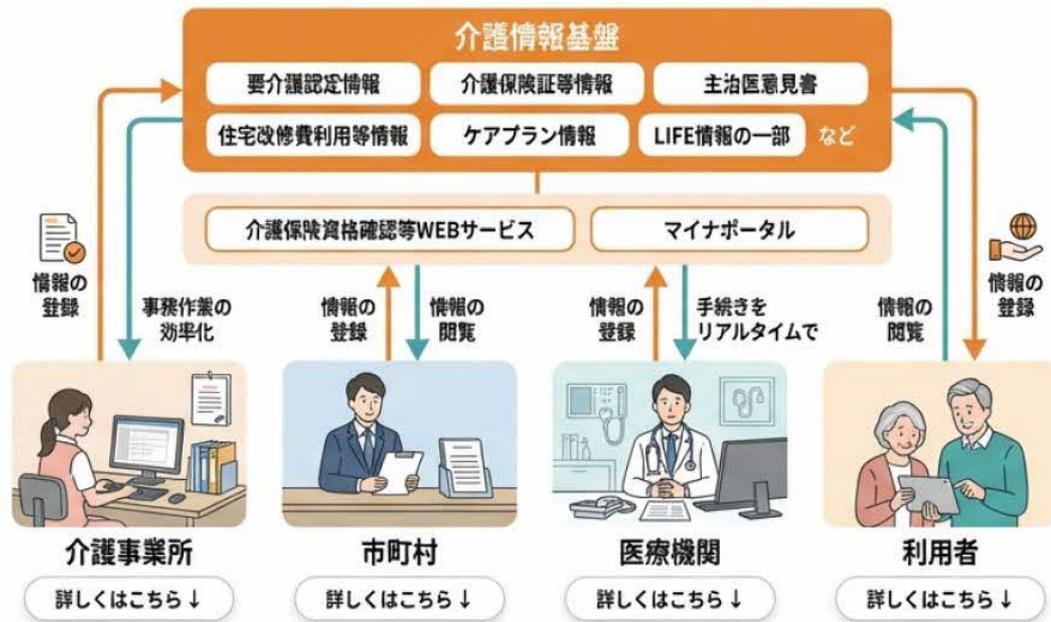
# ケアプランデータ連携システムと 「介護情報基盤」の未来



2026年の義務化を見据えた、今なすべき準備とロードマップ

厚生労働省 / 公益社団法人 国民健康保険中央会

# 2026年、介護現場の情報共有は「紙」から「全国統一インフラ」へ



【開始時期】  
令和8年（2026）4月1日

【目的】  
業務効率化と標準化

【変化】  
郵送・FAX・電話  
↓  
電子申請・閲覧

現在の「ケアプランデータ連携システム」は、令和8年度下期にこの巨大なインフラへ統合されます。今システムを導入することは、この不可避な未来への第一歩です。

# 介護情報基盤がもたらす、業務の劇的な効率化



## ケアマネジャー

市町村への電話確認不要。要介護認定情報や認定審査の進捗をWebで即座に確認可能。書類の郵送待ち時間がゼロに。



## 医療機関

主治医意見書を電子カルテやWebサービスから直接電子提出。郵送の手間とコストを削減。



## 市町村

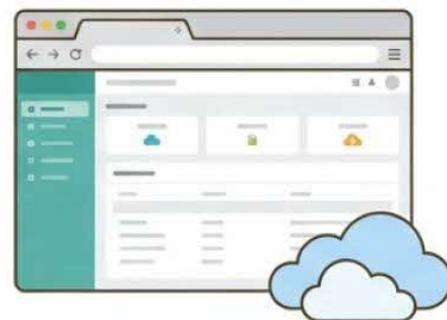
窓口や電話での「認定はまだですか？」という問い合わせが激減。業務負担を大幅に軽減。



## 「ケアプランデータ連携システム」は、新たなステージ（WEB化）へ



データは引き継がれます



現在：クライアントソフト型

2026年度下期：介護情報基盤へ統合（WEB型）

- 1. シームレスな移行：現在入力しているデータは、Web版へ移行後もそのまま利用可能です。
- 2. デジタルへの慣れ：今からシステムを利用することで、2026年の義務化に向けた「デジタル基礎体力」が付きまます。

# 「フリーパスキャンペーン」延長決定。2026年の統合まで利用料0円



## 【期間延長】

従来：2025年5月まで



変更：新システム統合（2026年度下期予定）まで延長

## 【対象者】

新規利用者・既存利用者・利用再開者、すべて対象

## 【コストメリット】

通常 年額 21,000円/事業所



# 0円

今始めれば、金銭的リスクはゼロです。



## Paper to Digital

最大6.4万円の補助金。導入・設定の「手間」も支援対象に

対象サービス	カードリーダー台数	助成限度額
訪問・通所・短期滞在系	3台まで	6.4万円
居住・入所系	2台まで	5.5万円
その他	1台まで	4.2万円

New!

【重要：支援対象が拡大】  
ハードウェア（カードリーダー）  
だけでなく、「導入設定サポート  
費用」も対象になりました。ベン  
ダーに設定を依頼する費用もカバ  
ーされます。

申請期限：令和8年（2026）3月13日（金）まで

※介護情報基盤接続とケアプラン連携システムの同時設定が必要です。

# システム導入が「職員の賃上げ」に直結する



ケアプランデータ  
連携システムの導入



生産性向上への  
取り組み



介護職員等処遇改善  
加算（上乘せ）

【令和7年度補正予算案】

「介護職員の賃上げ・職場環境改善支援事業」

ベースアップ支援（月額1万円）に加え、生産性向上に取り組む事業所には+月額5,000円の上乗せが可能。

※上乗せ支援の要件として、本システムの導入が含まれています。

【人員基準の緩和】

システム活用により、ケアマネジャーの取扱件数上限が緩和（39件→44/49件）され、事業収益も向上します。

# なぜ導入が進まないのか？現場の「本音」と課題

## うまく活用できない理由

連携先がシステムを導入していない

事務負担や種類が多くなる

操作方法が分からない

## 未導入の理由

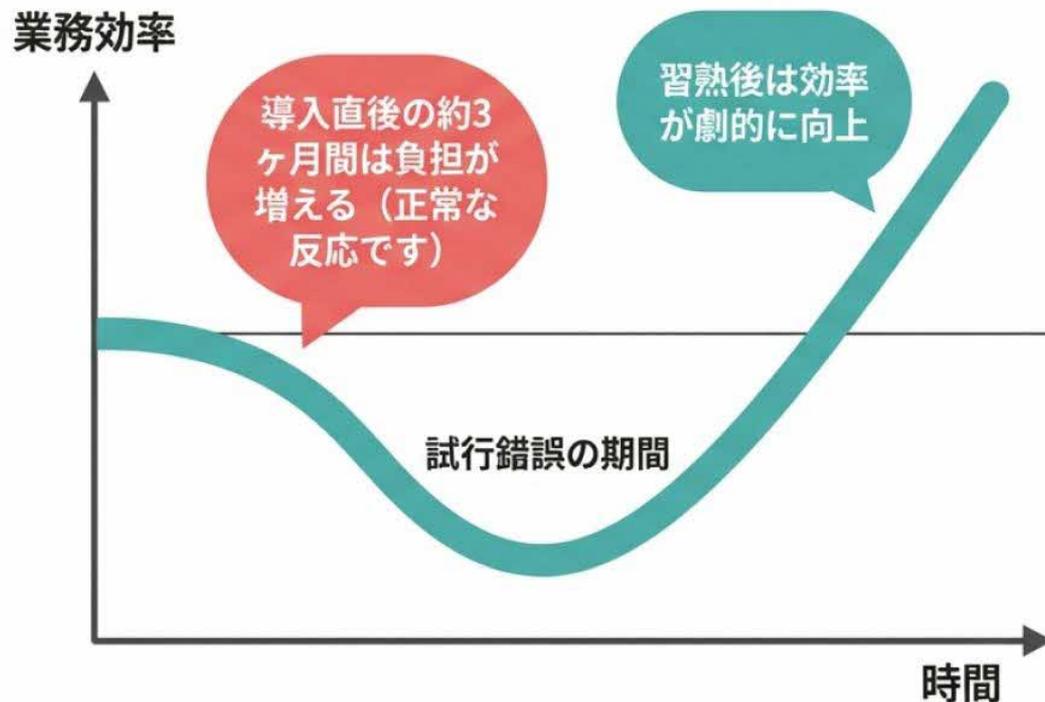
法人の方針が決まっていない

連携先が導入していない

操作方法が不明

最大の障壁は「技術」ではなく「連携先（相手）がない」こと。  
単独での導入ではなく、地域全体での取り組みが必要です。

# 「一時的な負担増」は成功への通過点



「導入したけど、紙の方が早い」と1ヶ月で諦めないでください。この「U字の法則」を理解し、チームで乗り越えることがDX成功の鍵です。

# 藤沢市の実証：普及率「25%」が地域を変える転換点



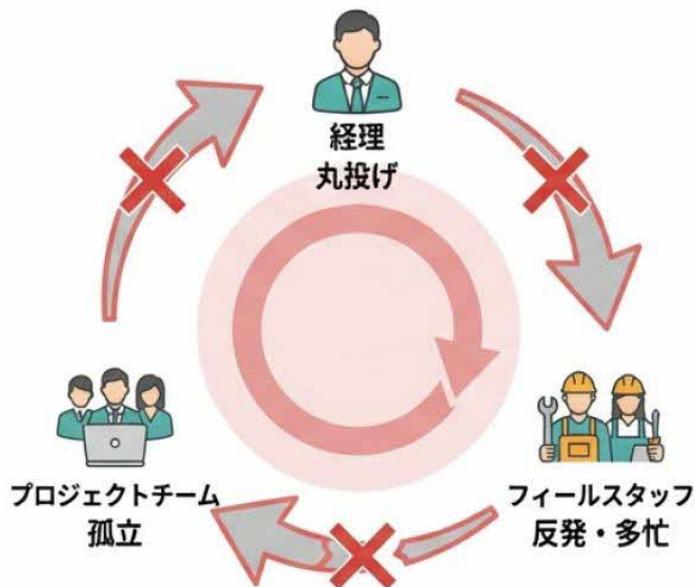
【現状 (17.5%)】  
「周りがやっていないから様子見」  
が多数派。

【目標 (25%)】  
心理的变化の分岐点。「周りがみんなやり始めた、遅れをとる」という焦燥感が生まれ、  
自然に普及が加速します。

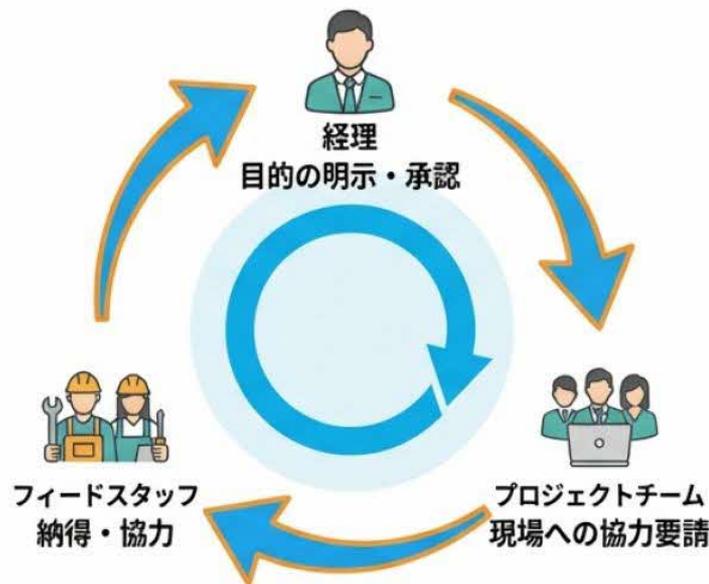
戦略：まずは地域の「最初の25%」を巻き込むことに集中しましょう。

# 成功する組織の「回転」：トップダウンとボトムアップの融合

失敗するサイクル（反時計回り）



成功するサイクル（時計回り）



現場に「道具」だけを渡すのではなく、経営層が「目的（負担軽減）」を語ることが不可欠です。

# 導入を孤独にさせない。「伴走型支援」の具体策



**専用ヘルプデスクの設置**  
気軽に相談できる地域窓口。



**訪問・リモート支援**  
設定や操作を隣でサポート。



**ケアプー通信（定期配信）**  
成功事例やTipsを共有し、関心を維持。



**「導入済み」ステッカー**  
見える化によるピアプレッシャーの活用。

# 運用改善：パスワード再発行が「即時・Web完結」に



電子請求書システム

ユーザID/パスワードを入力して、  
【ログイン】ボタンを押してください。

ユーザID

パスワード

[パスワードを忘れた方はこちら](#)



【これまで】

郵送対応のみ。  
手元に届くまで約1週間。



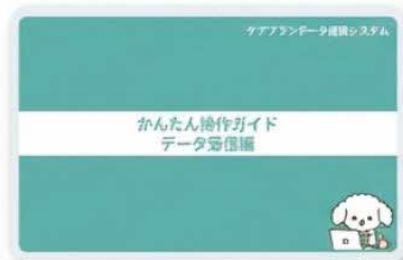
【これから】

Web上で即時リセット。  
数分で完了。

「セキュリティ用メールアドレス」を今すぐ登録してください。  
これだけで、将来のログインロックのリスクがなくなります。



# 動画で学べる。「ケアプー講座」と操作ガイド



【操作ガイド】データ受信編 | 対応バージョン1.2.0 | ケアプランデータ連携システム



【操作ガイド】下書き作成編 | 対応バージョン1.2.0 | ケアプランデータ連携システム



【操作ガイド】一括送信編 | 対応バージョン1.2.0 | ケアプランデータ連携システム



【操作ガイド】新規作成編 | 対応バージョン1.2.0 | ケアプランデータ連携システム

- ・ケアプー講座：システムの概念を短時間で解説
- ・操作ガイド：画面を見ながらステップバイステップで習得

ヘルプデスクサポートサイトからいつでも視聴可能です。

# 2026年に向けたロードマップ

「準備期間」はまもなく終わります。今は「実行期間」です。



現在 (2025)

- フリーパス申請
- 補助金活用
- 操作習熟期間



2026年3月  
補助金申請期限



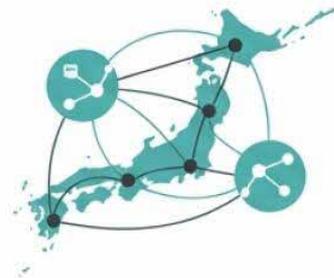
2026年度 下期

- 介護情報基盤へ統合
- Web版へ移行
- フリーパス終了/移行



2028年～

- 全国インフラ本格稼働



# 今すぐ始める、3つのアクション

## 1. ダウンロード & 登録

ソフトを導入し、フリーパス（無料）を適用する。



## 2. 補助金の申請

カードリーダーと設定サポート費用を確保する。  
（期限：2026年3月）



## 3. セキュリティメール登録

パスワードロックに備え、即時復旧の準備をする。



☎ 0120-584-708

ケアプランデータ連携システム  
ヘルプデスク（平日 9:00-17:00）

ケアプランのやりとりを、  
紙からデジタルへ。



# よく聞かれる質問コーナー



# Q&A ①：システムや費用について

---

## ？ 今の介護ソフトは使える？

**基本的にはそのまま使えます。**

多くの主要メーカーが対応していますが、念のためお使いのソフト会社へ「ケアプランデータ連携システムに対応していますか？」とご確認をお願いします。

## ？ 他地域の事業所とも連携できる？

**全国どこでも連携可能です。**

相手先の事業所もこのシステムを導入していれば、市内・市外を問わずデータの送受信ができます。

## ？ 費用はいくらかかるの？

**かかりません**

パソコンの台数ごとではなく、事業所番号ごとの料金です。

※お使いのソフトによっては別途オプション料がかかる場合もあります。

## ？ 必要なIDは？

利用申請には「**国保連の電子請求受付システムのID**」を使用します。

併設事業所の場合の使い分け等は、ヘルプデスク等での確認をお勧めします。

## Q&A ②：一番心配な「セキュリティ」

---

### 🔍経過記録などは見えません

「事業所内の記録まで見られてしまうのでは？」というご心配を多く頂きましたが、**その心配はありません。**

連携されるのは、主に「サービス提供票（予定・実績）」などの**データが中心**です。経過記録や申し送り事項などのテキスト情報は、自動的に送信されることはありません。PDFなどにして送信することは可能です。

### 🔒セキュリティは万全です

国保連の請求システムと同等の、**非常に高度なセキュリティ**を使用します。世界的に安全とされている認証方法、**2要素認証**を利用します。

一般的なメールでのやり取りに比べて、情報漏洩のリスクは極めて低く設計されていますので、安心してご利用いただけます。

## Q&A ③：日々の運用はようになる？

---

### Q. 利用者様からの「署名（同意）」をもらったプランはどうする？

A. 本システムは「毎月の予定・実績データの連携」が主目的です。

署名原本が必要な初回や変更時のプランについては、これまで通り**ご利用者様と交わします。**

居宅介護支援事業所から介護サービス事業所へお渡しする居宅介護サービス計画書はご利用者様の署名がなくても良いとされています。 [介護保険最新情報 Vol.1374 15ページ・質問番号57・58参照](#)

---

### Q. 「暫定プラン」の扱いはどうなりますか？

A. システム上で送受信自体は可能ですが、後で確定版を送る必要があります。

居宅介護サービス計画書の書式通り、「暫定」としてデータ送付していただくことが可能です。

PDFファイルも送信できますので、併用すると良いと思われます。

---

## Q&A ④：「本当に効率化できるの？」

---

「ケアマネ1人あたり50件担当なんて無理では？」

という率直なご意見も頂きました。

確かに、このシステムを入れたからといって、相談援助業務そのものが減るわけではありません。

しかし、「毎月のFAX送信」「返信された実績の手入力」「転記ミスの確認」といった、

本来のケア業務ではない事務作業の時間は確実に減らすことができます。



### 事務時間の削減

空いた時間を、利用者様への訪問や  
相談業務に使っていただきたい、  
というのが一番の願いです。

## これからの地域連携に向けて

システム導入はあくまで「手段」です。

目指しているのは、事務作業に追われる時間を減らし、  
**専門職の皆様が、利用者様と向き合う時間を増やすこと。**

---

川西市全体で、より良いケアの環境を作っていけるよう  
早めに準備を始めましょう

Q：このあと取るべき具体的な行動は？

A：「電子請求登録結果に関するお知らせ」  
があるか確認してください

「電子請求登録結果に関するお知らせ」  
は、このような書式ととなります。  
探す際などのご参考にしてください。

- 電子請求用のID (KJ  
で始まる14ケタ)

※電子請求用のID (KJで始まる  
番号) やパス と 代理請求  
用のID (HDで始まる番号) や  
パスは、違います。

必ず、電子請求用のID (KJ  
で始まる番号) やパスが必要で  
す。

- 電子請求用のパス
- 証明書発行用パス

電子請求登録結果に関するお知らせ

つなぐ 電子請求システム 株式会社 発行日 令和 3年07月20日  
北海道国民健康保険団体連合会

介護給付費等の電子請求に関し、下記のとおり登録いたしましたので、ご連絡いたします。

ユーザーID	KJc-01000000000000000000	事業所番号	01000000000000000000
事業所名	株式会社 つなぐ		
電話番号	011-227-XXXX	FAX番号	
住所	〒000-0000 北海道 札幌市 中央区 南一条西五丁目		

仮パスワード

大文字	大文字	大文字	数字	数字	小文字	大文字	大文字	数字						
K	J	c	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

証明書発行用パスワード

小文字	大文字	大文字	大文字	大文字	小文字	大文字	大文字	数字	数字	小文字
v	V	L	A	N	2	r				

備考

- ・ID、仮パスワード及び証明書発行用パスワードは、他に漏洩しないよう十分な管理を行ってください
- ・証明書発行用パスワードは証明書発行申請（更新の申請を含む）の際に必要となりますので大切に保管してください

■電子請求受付システムのアドレス (URL:Uniform Resource Locator)  
<http://www.e-seikyuu.jp/>  
(電子請求受付システムの総合窓口)

上記アドレスより、電子請求を開始するまでの準備作業(ログイン/パスワード変更/マニュアルの取得方法等)を記載した資料「電子請求をはじめの前に」が取得いただけます。

取得方法につきましては、以下の手順にて取得することができます。

- (1)【電子請求受付システム総合窓口】画面にて「介護保険の請求はこちら」をクリックします。
- (2)ログイン前の【お知らせ一覧】画面が表示されます。

画面上にある【はじめての方】をクリックし、取得します。

なぜ、  
ケアプランデータ連携システムを  
使う必要があるのか？

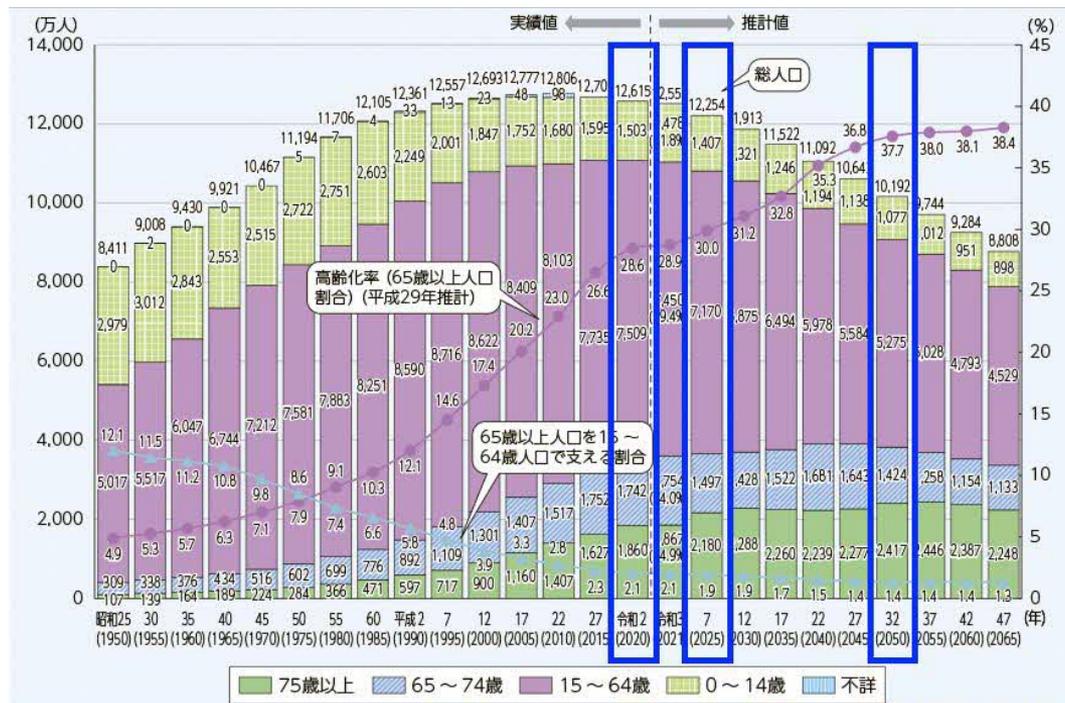
# 日本の人口について

## 総人口

- 2020年12.615万人
- 2025年12.254万人
- 2050年10.192万人

25年間で2.062万人減少

## 高齢化の推移と将来推計



<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r04/html/nd121110.html> (総務省)

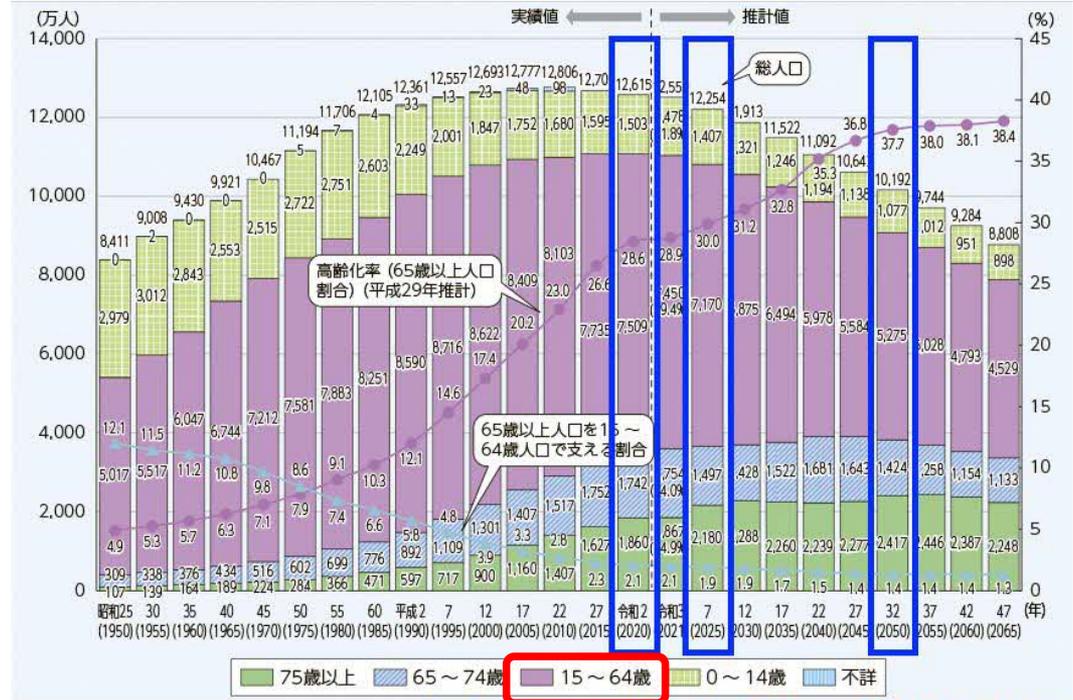
# 日本の人口について

## 生産年齢人口

- 2020年7,509万人
- 2025年7,170万人
- 2050年5,275万人

25年間で1,895万人減少

## 高齢化の推移と将来推計



<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r04/html/nd121110.html> (総務省)

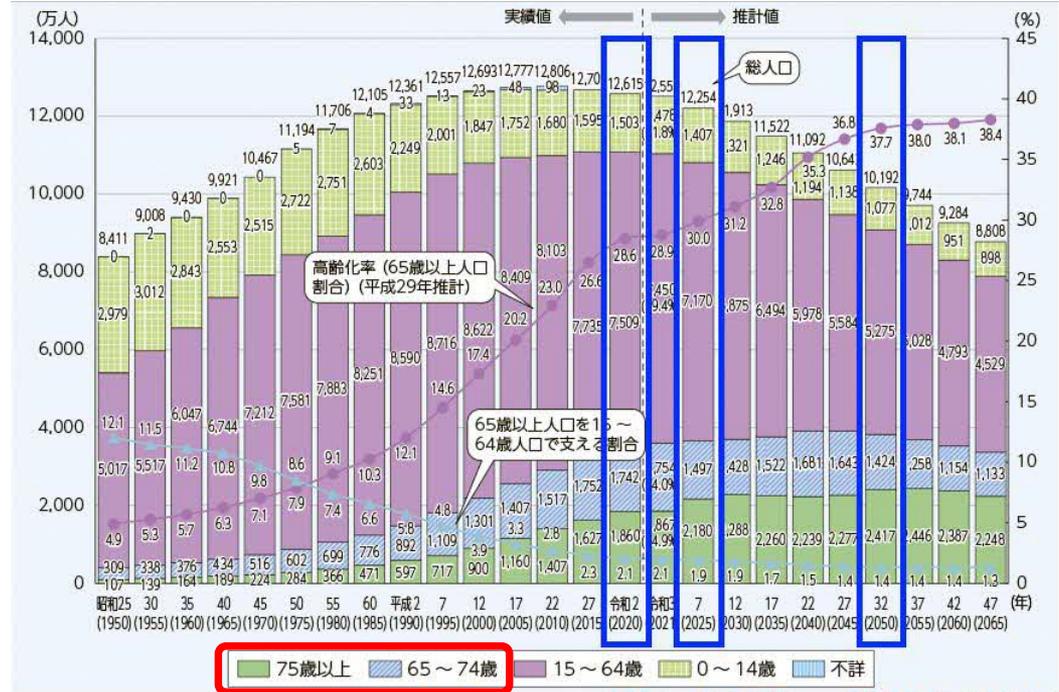
# 日本の人口について

## 高齢人口

- 2020年3.602万人
- 2025年3.677万人
- 2050年3.841万人

25年間で164万人増加

## 高齢化の推移と将来推計



<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r04/html/nd121110.html>（総務省）

## 日本の人口について（2025年→2050年）

総人口		2.060万人	減少
生産年齢人口		1.895万人	減少
高齢人口		164万人	増加

## 日本の人口について（2025年→2050年）

総人口



2.060万人

減少

生産年齢人口



1.895万人

減少

高齢人口

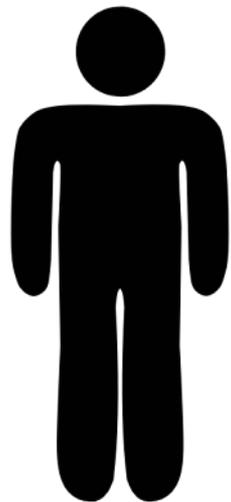


164万人

増加

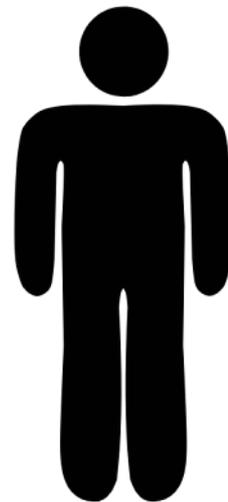
今より 少ない人数 で  
今後は 多い仕事 を  
する必要がある

# 2025年 ケアマネジャー



40人の担当

# 2050年 ケアマネジャー



約80人を担当

生産年齢人口は  
減少

高齢人口は  
増加

